

X線検査時の患者防護に関する実態調査へのご協力をお願い

放射線診断では生殖腺防護シールド以外にも患者防護シールドが使用されることがありますが、その使用実態を示すデータはありません。

この度、我々は我が国の X 線検査時の患者防護の実態を把握することを目的に、インターネットを介したオンライン調査の実施を計画いたしました。なお、本調査研究は研究代表者が所属する川崎医療福祉大学倫理審査委員会の承認（倫理承認番号：25-006）を受け、さらに分担研究者が所属する国際医療福祉大学成田病院（倫理承認番号：25-CN-029）、兵庫県立西宮病院（倫理承認番号：R7-31）、福島県立医科大学（倫理承認番号：GS2025-049）の各倫理審査委員会より、調査実施に係る倫理承認及び施設長許可を受けて実施しております。

本調査にご協力頂ける場合には、以下に示す調査用紙のリンクをクリックいただき、最初の設問にある“アンケート調査への参加同意”にチェックを入れて回答くださいますようお願い申し上げます。我が国の医療放射線防護の発展に資するものですので、ご理解ご協力のほど、宜しくようお願い申し上げます。なおアンケートの回答は、2026年3月31日(火) 17:00 までに入力頂きますと幸いに存じます。

【調査用紙リンク】 <https://forms.gle/Nsat2opqx1BSted26>

本調査への参加にあたり、以下の内容をご確認ください。

- ①本調査は Social Networking Service (SNS)の医療従事者限定掲示板、および日本放射線技術学会会員専用ページ上で告知を行い、Google Forms を用いたアンケート調査票を利用して行います。
- ②調査票への回答には 10 分程度必要となります。調査内容は患者接触型防護シールドの使用実態に関するもので、あなたの精神的負担となる質問項目は含まれておりません。
- ③調査期間は研究機関の長の許可日から 2026 年 3 月 31 日まで、研究期間は 2030 年 7 月 31 日までを予定しています。
- ④本調査への協力は自由意思であり、“アンケート調査への参加同意”のチェックをもってご協力を頂いたものとします。また調査に協力いただけない場合でも、一切の不利益が生じることはありません。また調査票への記入を中断して Forms の画面を閉じることで中途拒否することも可能です。
- ⑤本調査は無記名のアンケート調査であるため、調査票提出後は調査票の破棄及びデータの削除等を行うことはできません。

- ⑥本調査に参加していただくにあたり、費用負担および謝礼等はありません。
- ⑦本調査は特定の企業・団体等からの支援を受けておりませんので利益相反は発生しません。
- ⑧調査期間終了後に **Forms** は消去し、提出いただいた調査データは研究責任者研究室内の施錠可能なキャビネットでパスワード管理された専用USBメモリーに移行して保管します。保管期間は研究終了報告から10年とします。また解析途中に不要となった紙ベースのデータ類は随時、シュレッダーで粉砕処理を行います。データ処分に関する記録は研究責任者研究室内の施錠可能なキャビネットに保存します。
- ⑨本調査の成果は、学術研究として学会や論文投稿などに使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはありません。また、調査結果は本研究の目的以外に使用しません。
- ⑩本調査の結果、特許などの知的財産が生じる可能性はありません。

【研究班構成】

研究責任者 竹井 泰孝 (川崎医療福祉大学)
分担研究者 五十嵐 隆元 (国際医療福祉大学成田病院)
 廣瀬 悦子 (兵庫県立西宮病院)
 広藤 喜章 (福島県立医科大学)

【問い合わせ先】

川崎医療福祉大学 医療技術学部 診療放射線技術学科 竹井 泰孝
TEL: 086-462-1111, FAX: 086-464-1109,
E-mail: ytakei@mw.kawasaki-m.ac.jp